

with smile

小学校スキー学習ボランティア、ありがとうございました 号

「スマイルアスリート」
野球

伊藤 大海さん



北海道・札幌

冬季オリンピック・
パラリンピック
の招致を目指しています



オリンピック・パラリンピック出場者からのメッセージ

スマイルアスリート

野球

いとう
伊藤

ひろみ
大海

さん



ボランティアへの思い

他のスポーツでもそうですが、野球というスポーツは特にサポートしてくれる皆さんの支えによって成り立っていると思います。

特に東京 2020 オリンピックでは、色々な制限があって、ボランティアの皆さんも本当に大変な中でサポートしてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。いつも注目されるのは選手たちですが、選手たちがプレーできるのは支えてくださるすべての方々のおかげです。球場でたくさんのボランティアスタッフの姿を目にしましたが、大変な中でも笑顔で挨拶してくださった皆さんには感謝の気持ちしかありません。

大会おもしろエピソード

新型コロナウイルスの影響もあり、普段のオリンピックとは違う運営体制だったと思います。本来であれば他競技のアスリート、海外から来日したアスリートとの交流の場があったと思いますが、東京 2020 オリンピックでは行動制限などもあり、なかなかイメージしていた大会ではなかったという印象です。驚いたエピソードを挙げるとすれば、練習時間がかなり限られていて、短いということです。私は投手ということで、シーズン中から練習内でやることはある程度決まっていますが、特に野手の皆さんが大変だったと思います。

国際大会のプレッシャーもあり、調整時間も限られているということで、試合に向けて万全の状態を持っていくことの大変さはチーム全員が感じた大会でした。

アスリートからの
挑戦状

野球ボールの芯部分には、小さな
コルクの球が入っている。
○か × か。

自己紹介と最近の活動について

北海道鹿部町出身、北海道日本ハムファイターズの背番号 17 で投手をしている伊藤大海です。

2021 年シーズンからファイターズの一員となり、昨年でプロ 2 年目のシーズンを終えました。2 年連続で 2 桁勝利を達成することはできましたが、今年の更なるレベルアップを目指して、オフシーズンに入った後もトレーニングを続けてきました。

今年から新球場の「エスコンフィールド HOKKAIDO」でプレーすることになりました。北海道のファンの皆さんと、新球場元年に優勝という最高の瞬間を分かち合えるように精進していきます。

競技にのぞむにあたってのリラックス方法

試合に登板する前日は、できるだけ多く睡眠をとるように心掛けています。シーズン中は先発投手がメインですので、1 週間に 1 度の登板機会になります。そこに万全の状態を持っていけるよう、コンディショニングには細心の注意を払います。

試合日にある程度のルーティンがありますが、ロッカーでくつろいでいる時、ストレッチをしている時などに好きな音楽を聴いてリラックスしています。試合に入ると、張り詰めた緊張感の中でプレーすることになるので、試合前は自分のルーティンをこなすことと、リラックスすることを心掛けて過ごしています。

R4年度 小学校スキー学習ボランティア ご協力ありがとうございました！

札幌市内の小学校では、雪に親しみ共生しようとする心を培う学びの一つとして、スキー学習が行われています。スキー学習へのボランティア派遣は、地域で学校教育を支え、子どもの安心・安全なスキー学習を実施すること、さらには、地域に根差したボランティア文化の醸成を図ることを目的として実施されました。

R4年度では、スマサポ皆さんのおかげで市内57校のスキー学習のサポートをすることができました。皆さん、ご協力いただき、どうもありがとうございました。

スマサポの皆さんからの活動報告書とともに、従事された小学校よりお礼のメッセージをいただいていますので、ご紹介いたします。



- 教員、保護者、児童から感謝の言葉などもあり、楽しく活動できました。次年度も機会があれば参加したいと思っています。
- 普段、小さい子供と関わる機会がないのでボランティアを通して子供たちと関わる事が出来て嬉しく思いました。
- 児童も懐いてくれ帰る時には寂しがってくれました。ありがとうとお礼を言われたり、手伝って、助けてなど必要とされている感じがしてお手伝いできている感じがしました。
- 児童たちが楽しそうに滑ってる姿を見たり、あまり滑れない・スキー山に登れない児童に自分がアドバイスをして、すぐできるようになった所をみるととても嬉しかったです。

スマサポ



小学校

- 臨機応変に対応いただき感謝しております。機会があれば次年度も是非ご協力をお願いいたします。
- サポートのおかげで、子供達（特に低学年の子）が、目に見える形で上手になりました。

- サポートしてもらった子どもたちは、最後までがんばりきることができていました。
- いつも快く用具の準備や児童への支援を行ってくださり、本当に助かりました。

- 朝早くに来校していただき、使用学年児童のスキーを取りやすいように並べていただいたり、雪が降った翌日は、児童が滑りやすいように除雪してくださいました。

今後のイベント予定

- ◇ Bリーグ 2022-23 シーズン レバンガ北海道 vs アルバルク東京 2023年4月11-12日実施 募集終了
- ◇ Bリーグ 2022-23 シーズン レバンガ北海道 vs 茨城ロボッツ 2023年4月21-23日実施 募集終了
- ◇ Bリーグ 2022-23 シーズン レバンガ北海道 vs 仙台89ERS 2023年4月28-30日実施 4月17日募集締切

※少人数かつ募集期間が短い場合、メール配信のみでご案内しております。なお、応募多数の場合は抽選を行っております。予めご了承ください。

ご協力ありがとうございました！



2月は毎週末に札幌市内でスポーツイベントが開催され、スマサポの皆さんが大活躍し、各イベントや大会を支えていただきました。7件のボランティア活動にて総勢98名の方々にボランティアにご協力いただきました。どうもありがとうございました。

どのボランティアも冬場ならではの寒い環境の中、ご從事いただき、大変お疲れ様でした。今後も皆さんのご協力お願いいたします。

それでは、活動後の活動報告書の中から皆さんの声をいくつかご紹介させていただきます。

■ R4 年度 シットスキー学習サポート (3名)

- 私にとってシットスキーのサポーターとして初めての体験でしたが緊張することもなく、児童とともに楽しい一時を過ごすことができました。

■ 第43回札幌国際スキーマラソン大会 (4名)

- 海外からの選手は、遥か遠く、季節も真逆だったり、長いフライトもあったりと、どうしてもハンデがあります。言葉での不安は、私たち開催国の努力次第でなくす事ができるので、これからも勉強をし、安心感を持ってもらいたいと思います。

■ アイスホッケーアジアリーグ公式戦

「レッドイーグルス北海道 vs ひがし北海道クレインズ」 (31名)

- ボランティア仲間と交流出来ました。一緒に試合を見たり、活動を通して知り合いが増えて良いと思います。
- 今回はリンク内でのボランティアもあり会場の雰囲気を知ることができ大変嬉しく思いました。

■ ほっかいどう大運動会 (37名)

- 疲れましたが、とても楽しかったです。フロアカーリング・車いすフロアカーリングというスポーツを知ることができました。スポーツは、感動するし皆がひとつになれていいなと改めて思いました。

■ さっぽろスノースポーツフェスタ

シットスキー体験ブース (5名)

- いつも以上にコミュニケーションが図れました。天候もよく、手押し補助では汗が出るほどでしたが、大人も子どもも楽しそうに体験してくれて良かったです。

■ やってみよう！遊ぼう！北区雪合戦 (9名)

- 雪合戦は、私としては実際に見るのも初めての体験でしたが、ルールや球の仕様、造り方に興味があったこともあり、今回参加したことで大変貴重な経験となりました。

■ 北海道コンサドーレ札幌 vs ヴィッセル神戸

ミニ体力測定ブース (3名)

- 私は今回が初めての参加でしたが、一緒に参加した皆さんと楽しく活動できました。
- ボランティア活動は皆さんと一緒に協力して実施できました。機会があれば、今後も参加いたします。



〈 アスリートからの挑戦状の答え 〉 ○。

公認野球規則によると、「硬式野球ボールはコルク、ゴムまたはこれに類する材料の小さい芯に糸を巻きつけ、白色の馬皮または牛皮二片でこれを包み、頑丈に縫い合わせて作る。【注・我が国では牛皮のものをを用いる】」とボールの材質にも細かな規則が設けられています。